**専攻・コース等申請書**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏　名 |  | 入試種類 | 一般入試 |

**志望する専攻・講座・コースに○を付け、指導希望教員名をご記入ください。**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 志望専攻・課程・領域・講座・コース | | | | | ○記入欄 | 指導希望教員 |
| 文  学  研  究  科 | 文学言語教育専攻 | 博士前期課程 | 日本文学語学領域 | |  |  |
| 英米文学語学領域 | |  |  |
| 日本語教育学領域 | |  |  |
| 英語教育学領域 | 2年制コース |  |  |
| 英語教育専修コース（1年制） |  |  |
| 文学言語学専攻 | 博士後期課程 | 日本語日本文学領域 | |  |  |
| 英語英米文学領域 | |  |  |
| 言語教育学領域 | 日本語教育講座 |  |  |
| 英語教育講座 |  |  |
| 生  活  機  構  研  究  科 | 生活文化研究専攻 | 修士課程 | 2年制コース | |  |  |
| 1年制コース | | 募集はありません | |
| 心理学専攻 | 修士課程 | 臨床心理学講座 | |  |  |
| 心理学講座 | |  |  |
| 福祉社会研究専攻 | 修士課程 |  | |  |  |
| 人間教育学専攻 | 修士課程 |  | |  |  |
| 環境デザイン研究専攻 | 修士課程 | 建築環境系研究コース | |  |  |
| プロダクト系研究コース | |  |  |
| ファッション系研究コース | |  |  |
| デザイン企画研究コース | |  |  |
| 生活科学研究専攻\* | 修士課程 | 食・栄養コース | |  |  |
| 実践栄養コース | |  |  |
| \*生活科学研究専攻志願者は以下の①②について回答してください | | | | | |
| ①入試で解答する分野を2つ選び、その番号に〇をつけてください。 | | 1.生理・生化学　　2.食品学・調理科学　　3.栄養学　　　4.食品衛生・微生物学  5.保健栄養学　　　6.生体システム　　　　7.フードシステム管理学 | | | |
| ②英語外部試験スコア提出の有無について、いずれかに〇をつけてください。 | | 有（スコア表のコピーを提出すること）　　　　　　無 | | | |
| 生活機構学専攻 | 博士後期課程 | 生活文化研究領域 | |  |  |
| 人間社会研究領域 | |  |  |
| 生活科学研究領域 | |  |  |

**該当欄に〇を付け、ご回答ください。**（心理学専攻臨床心理学講座では、口述試験でプロジェクタは使用できません）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 口述試験時にプロジェクタを使用しますか  注意： PCと対応するケーブルをご持参ください。次頁必読 | する | しない |

**７月期受験者のみ、ご回答ください。**（心理学専攻臨床心理学講座は、後期入学者を募集いたしません）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 後期入学を希望 | する | しない |

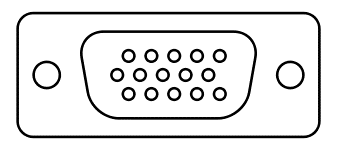
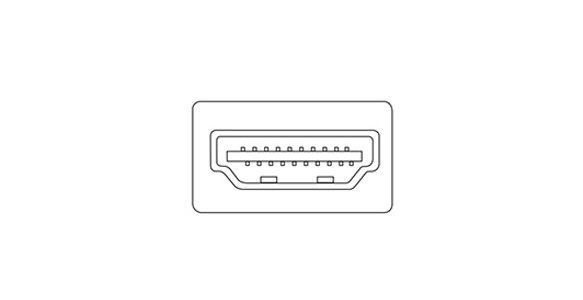
後期入学希望については、出願前にアドミッションセンター（03-3411-5154）に必ずお問い合わせください。（専攻に確認をとります）

プロジェクタ使用について

口述試験において、プロジェクタ使用を希望する受験者は、以下の内容を必ず確認し、準備してください。

口述試験会場でPCと接続可能な形状はVGA（RGB　アナログ接続）もしくはHDMI（タイプA）のみとなります。

※対応している接続部の形状

（VGA） 　　（HDMIタイプA）

口述試験開始前に接続確認を各自で行いますが、この形式に合わないPCの場合は、変換ケーブルをご持参の上、接続してください。VGAおよびHDMI以外の接続については対応いたしかねます。接続できない場合に備えて発表用プリントをご用意ください。PCの貸出はしません。